

オンライン社会を 生き抜く著作権

10月20日(火)

動画配信開始
対象：塾生・教職員

その1

とりあえず著作権の初歩を
30分でマスターする

- どんな情報が著作権で守られるのか？
- どんな利用に対して働くのか？
- 誰がその権利を持つのか？

その2

動画配信・オンラインイベントを
使いこなす

- まずは配信に関わる権利をざっと復習
- 歌ってみた・踊ってみたの注意点
- ゲーム実況はできる？
- そのほか、許可なくできる配信とは？

その3

パクリと二次創作
の境界を探ってみる

- 盗作とパロディ・二次創作はどう違う？
- 法律の整理：日本と欧米
- 日本固有のパロディ・ルールを探る



QRコードまたは
下記URLからアクセス

<http://ice.lib-arts.hc.keio.ac.jp/talks/fukui-kensaku-2020/>

「情報の教養学」では、「情報の光と影」に焦点を当て、情報の利用によるメリットやデメリットと共に、情報技術に関わる将来について、様々な分野の一流の講師に講演いただいています。

例年は1時間半の対面式講演会を開催していますが、2020年度は、**30分×3本のオンデマンド式講演動画**を配信します。福井健策氏（弁護士）による著作権の特別講演、是非ご覧ください！



福井 健策 @fukuikensaku

弁護士（日本・ニューヨーク州）/ 日本大学芸術学部・神戸大学大学院 客員教授
<http://www.kottolaw.com>

1991年 東京大学法学部卒。1993年 弁護士登録（第二東京弁護士会）。米国コロンビア大学法学修士課程修了（セゾン文化財団スカラシップ）、シンガポール国立大学リサーチスカラーなど経て、現在、骨董通り法律事務所 代表パートナー。

著書に「改訂版 著作権とは何か」「誰が『知』を独占するのか」（集英社新書）、「エンタテインメントと著作権」全5巻（シリーズ編者、CRIC）、「『ネットの自由』vs.著作権」（光文社新書）、「18歳の著作権入門」（ちくまプリマー新書）、「AIがつなげる社会」（弘文堂）ほか。国会図書館審議会会長代理、デジタルアーカイブ学会理事、「本の未来基金」運営委員、「さいとう・たかを劇画文化財団」理事、think C世話人などを務める。